

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1)引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	1,018,612	183,000	0	1,201,612
小 計	1,018,612	183,000	0	1,201,612
合 計	1,018,612	183,000	0	1,201,612

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	1,201,612	0	0	(1,201,612)
小 計	1,201,612	0	0	(1,201,612)
合 計	1,201,612	0	0	(1,201,612)

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価格	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価格
特定資産	退職給付引当資産	1,018,612	183,000	0	1,201,612
	特定資産計	1,018,612	183,000	0	1,201,612

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,018,612	183,000	0	0	1,201,612